地域研究統合情報センターデータベース利用ガイドライン

1. 本ガイドラインは、京都大学地域研究統合情報センター（以下、本センターという）が提供するデータベース及び WWW ページ（以下、本データベース等という）の利用について定めたものである。データベースとは、研究・教育目的のために体系的にまとめられ、デジタル化されたデータの集合を示す。
2. 本データベース等の著作権は、特に指定されていない限り、本センターに帰属する。
3. 本データベース等の利用は、事前に許可を得ない限り、非営利目的に限定される。
4. 本データベース等が提供するデータの全部、又は一部について、特に指定されていない限り、無断で複製、転載、配布、又は提供することを禁ずる。
5. 本データベース等の一部又は全部を利用して研究・調査をすすめ、著書・論文等の研究成果を 公表する場合、本データベース等を利用した旨を明記すること。
6. 本データベース等を利用して得られた結果に対して、本センターはいかなる責任も負わない。
7. 本ガイドラインを逸脱すると認められる行為が発生した場合、本センターが定める情報セキュリティポリシーにしたがって措置する。
8. 本データベース等を円滑に管理・運用する必要から、予告なくサービスの停止又は利用についての変更や制限を設ける場合がある。

2013 年 4 月 1 日暫定